

令和 8 年第 2 回
久御山町教育委員会定例会
議事録

令和8年 第2回久御山町教育委員会定例会 議事録

- 1 招集年月日 令和8年2月25日
- 2 招集の場所 久御山町役場2階 会議室23
- 3 開 会 令和8年2月25日 午前9時開会宣告
- 4 出席委員 内 田 智 子
寺 井 恵太郎
豊 田 美 幸
阿 部 拓 児
田 口 賀 彦
- 5 職務のため出席した者の職氏名

教 育 次 長	中 務 一 弘
学校教育課長	西 村 一 平
生涯学習応援課長	星 野 佳 史
学校教育課長補佐	内 田 明 子
学校教育課長補佐	白 石 拓 光
書 記	藪 内 雄 基

6 付議案件

議案第4号 令和8年度教職員の管理職人事異動に伴う教育委員会の内申について

議案第5号 令和7年度久御山町一般会計補正予算（第6号）について

議案第6号 令和8年度久御山町一般会計予算について

7 報告案件

（1）令和7・8年度久御山学園教育研究会について

8 会議の経過

午前9時 開会

○内田教育長 それでは、ただ今から令和8年第2回久御山町教育委員会定例会を開催いたします。第1回の議事録でございますが、本日までに作成ができなかったため、次回の定例会にて本日の議事録と併せて承認をいただきたいと思いますので、ご了承の程よろしくお願いいたします。次に報告についてでございます。まず2月3日です。文化パーク城陽において山城地方教育委員会研修会が開催されまして、私の方が出席いたし

ました。続きまして2月9日、山城地方教育長会議が開催されまして、次年度の方向性と予算についての説明がございました。次年度から本町においても教職員の業務量管理計画というものを outs なくてはならず、それについての説明をなされたところでございます。2月16日、第2回いじめ問題調査委員会を開催いたしました。今年度も本町におきましては重大事案が発生しておりませんが、全国的に多発していますSNSによる投稿、それから拡散の事案について各専門の方々からご意見をいただいたところでございます。それから2月19日、今年度のいきがい大学が閉校いたしました。今年度の申込者は146名、そのうち修了者が100名、皆勤者は27名でございました。皆さん本当に意欲的に活動されておられました。以上、報告とさせていただきます。

○内田教育長 それでは議事に移ります。本日の議題のうち、議案第4号「教職員の管理職人事異動に伴う教育委員会の内申」につきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項により非公開といたします。

《非公開》

○内田教育長 それでは続きまして、議案第5号「令和7年度久御山町一般会計補正予算（第6号）について」を議題といたします。事務局より説明を求めます。

○内田学校教育課長補佐 議案第5号「令和7年度久御山町一般会計補正予算」のうち学校教育課所管分について、歳入歳出補正予算事項別明細書により説明いたします。16、17ページをご覧ください。歳入です。説明欄一番下、学校施設環境改善交付金で500万円の減額です。交付金について、例年以上の需要があったことなどから採択されなかったものです。18、19ページをご覧ください。上から2段目、説明欄上から3つ目、4つ目の小学校費補助金で160万7千円、中学校費補助金で84万9千円増額です。小・中学校の情報機器端末iPadのキッティング業務に係る補助金になります。次のページをご覧ください。上から3段目、説明欄2つ目、国際交流基金繰入金で97万8千円の減額です。ワーウィックステート・ハイ・スクールとの交流事業に充当した基金で、事業の終了に伴い精査するものです。次に歳出になります。30、31ページをご覧ください。説明欄上から3つ目、こども園運営事業で326万5千円の減額です。会計年度任用職員（一般）の雇用の減に伴う社会保険料を精査したものと、令和6年分の保育対策総合支援事業費国庫補助金の実績に伴う過年度返還金となります。38、39ページをご覧ください。説明欄中ほどの国際理解教育推進事業で67万円の減額です。会計年度任用職員（一般）の交通費の増額とワーウィックステート・ハイ・スクールの補助金を精査したものと国際交流基金の利子を積み立てるものです。その下の交通指導員パトロール員配置事業で1万7千円の増額です。交通指導員の交通費を精査するものです。その下の小学校学力向上対策事業で110万9千円の減額です。会計年度任用職員（一般）の代わりに会計年

度任用職員（補助）で対応したため、不要となった社会保険料を精査するものです。次のページをご覧ください。一番上、中学校学力向上対策事業で85万3千円の減額です。2名の雇用を予定していましたが1名の雇用となったため、不要となった社会保険料を精査するものです。以上、ご説明とさせていただきます。

○星野生涯学習応援課長 続きまして、生涯学習の方をご説明させていただきます。まず歳入で19ページをご覧ください。2段目の表の説明欄の一番下のところ、京都府地域日本語教育推進事業費補助金で4万3千円の減額です。補助金額の確定を受けまして、精査をさせていただいたものでございます。次に21ページをご覧ください。2段目の表の2つ目です。日本中央競馬会事業所周辺環境整備事業寄附金で2千410万円の減額でございます。ゆうホール屋上防水改修工事の方に充当される予定でございましたけれども、別事業に振り分けられましたので減額をさせていただきました。それから一番下の表の説明欄上から3つ目、いきがい大学社会見学個人負担金で47万円の減額です。いきがい大学の社会見学が終了したことを受けまして、精査をさせていただきました。続いて23ページをご覧ください。一番上の段の表の一番上、子育て支援学級参加料で2万円の減額です。事業終了に伴いまして、精査をさせていただきました。歳入は以上です。続きまして歳出でございます。41ページをご覧ください。一番下段の表の社会教育費の説明欄、いきがい大学実施事業で90万円の減額でございます。事業終了に伴いまして、社会見学費用の精査をしたものでございます。その下の町民文化祭事業で212万円の減額です。町民文化祭の会場設営費の精査をさせていただきました。その下、ふれあい交流館運営事業で192万5千円の増額となります。こちらは令和7年度の人事院勧告をふまえ、運営補助金の方を精査をさせていただいたものです。続きまして、放課後児童健全育成事業で369万5千円の増額でございます。令和6年度の仲よし学級に係る国庫補助金、これはいつも翌年度の方で精算されるんですけれども、その精算により返還金が生じたものです。次に43ページをご覧ください。保健体育費の説明欄、総合体育館・町民プール運営事業で148万2千円の増額でございます。こちらも令和7年度の人事院勧告をふまえ、主に人件費ですけれども、運営補助金の方を精査したものでございます。以上、説明とさせていただきます。

○内田教育長 説明の方が終わりました。質疑はございませんでしょうか。それでは、議案第5号を採決いたします。異議はございませんか。

○委員全員 はい。

○内田教育長 ないようですので、議案第5号については可決いたしました。続きまして、議案第6号「令和8年度久御山町一般会計予算について」を議題といたします。事務局より説明を求めます。

○西村学校教育課長 続きまして、令和8年度一般会計予算の概要及び主な事業により説明させていただきます。5ページを見ていただけますでしょうか。まず町の全体です

けれども、令和8年度は104億2千600万円とされてまして、町長の基本方針として「共同・感動・躍動のまちづくり」始動予算ということで銘打っておられます。6ページから項目ごとにポイントの方をまとめられておりまして、教育関係は7ページの上の方、「感動」の一番上、①開館後の「グランハット」にて開催します多世代体験・交流事業というところがあります。それから下半分の「躍動」のところの①いよいよオープン！全世代・全員活躍まちづくりセンター「グランハット」の竣工式、内覧会のところになります。続きまして8ページをお願いします。特に「全国一番の子育て環境のまち」ということを謳われておりまして、その関係で事業を整理されてます。8ページの下半分のところの上から4つ目、こども園保育料無償化から給食費無償化、使用済み紙おむつ収集、小・中学校給食費無償化、新入学児童等学用品費補助、学力アップ事業ということで、教育関係のポイントとして挙げていただいているところです。9ページからにつきましては、町長の70の宣言を項目ごとに整理してあります。教育関係になりますけれども、12ページを見ていただきまして、3のやすらぎのまちづくりというところで、先ほどと同じになりますが②無償化関係の事業が挙げられてます。それから14ページです。下のところ、4のまなびと文化のまちづくりというところで、特に今取り組んでます①こどもの未来魅力化の推進、それから2)教育環境の整備ということで小学校体育館空調設備等設置を挙げていただいているところです。それから15ページ、上の方ではまなびと文化のまちづくりの生涯学習の関係になります。計画に基づく生涯学習の推進ということで、歩くまちであったり、いきがい大学、それからグランハットのイベント、旧山田家住宅の取り組みをポイントとして挙げていただいているところです。主な概要については以上になります。17ページのところから令和8年度の新規・拡充ポイントについて説明させていただきます。23ページをお願いします。一番上、44番から47番までが教育関係になりますが、44番こども園運営事業については例年どおりですけれども、引き続き、保育教育アドバイザーを配置して保育者や保育集団の質の向上を図って参ります。45番こども園の給食運営事業では、金額として9千635万4千円とあります。この中に括弧書きで新規・拡充事業の事業費を掲載しておりまして、こちらの括弧書きは民間委託ということで令和9年度からとうずみこども園で、今、3から5歳児については小学校から配達しているのですが、全体で給食調理業務を民間委託にするに当たっての債務負担ということで3年間の予算を上げております。ただし、令和8年度については事業者選定だけを行いますので、令和8年度は0という書きぶりとなっております。46番こども園施設維持管理事業で、主なものはとうずみこども園の空調設備改修工事を行います1千142万7千円があります。こども園費については以上です。次に30ページをお願いします。教育費全体では、14億5千114万8千円となっております。まず1つ目が99番国際理解教育推進事業で2千554万2千円です。主にワーウィックとの交流事業やALTの人件費となっております。来年度は受け入れる予定ですが、

現在のところ調整中です。続きまして、102 番久御山学園推進事業で 100 万円です。例年どおりになりますけれども、学校の先生方の研修事業となっております。103 番教育相談事業で、こちらも例年どおりでございますけれどもスクールソーシャルワーカーであったり、スクールカウンセラーの臨床心理士の配置ということで、継続して行っております。増加する相談に機能的に対応するため、子育て応援センターとの連携を強化していきたいと考えております。31 ページをご覧ください。一番上、104 番教育委員会事務局運営事務で 2 千 749 万 8 千円です。こちらは新規として、令和 7 年度議案として上程してますこどもの未来魅力化条例に定める基本方針に基づく施策を推進するための実行計画、アクションプランを策定するための検討委員会の報酬や条例の目的についての理解を深めるため、シンポジウム等を開催していきたいと考えております。そのための費用として 100 万円計上しております。105 番学力向上対策事業で 3 千 603 万 4 千円です。中学生の学力アップ事業「ゆめ☆スタW e e k l y」を令和 7 年度に引き続き、毎週水曜日、継続して実施して参ります。また、夏休みには集中日も新たに設けていきたいと考えております。108 番学校施設維持管理事業で 3 億 6 千 850 万 9 千円です。学校の施設維持管理で小・中学校の金額が入っております。括弧書き、新規ということで 3 小学校の体育館に空調設備の設置を行って参ります。それについては、2 億 8 千 3 万円となっております。その括弧書きの 2 つ目ですけれども、体育館の大型気化式冷風機借上で 210 万 1 千円です。これは空調が設置されるまで、夏休みに間に合いませんので、冷風機を令和 7 年度と同じように借りていきたいと考えております。その下、ウォータースタンド設置ということで新規になります。各学校に 1 台ずつ（中学校は 2 台）、熱中症の予防ということで、水筒に水を入れられるようにレンタルで入れていきたいと考えております。その下 109 番学校給食運営事業で 1 億 7 千 466 万 6 千円です。こちらは先ほどのこども園のところで説明しましたように、給食調理業務が令和 8 年度で終わり令和 9 年度に更新となりますので、令和 8 年度事業者選定の方を行います。3 年間の債務負担ということで 2 億 8 千 234 万 8 千円となります。学校教育課の主な新規・拡充は以上となります。

○星野生涯学習応援課長 続きまして、生涯学習応援課の方を説明させていただきます。32 ページです。表の一番下、121 番全世代・全員活躍まちづくりセンター運営事業でございます。現在、建築工事が進められているこの施設につきまして、いよいよ今年の 12 月 28 日に完成する予定でございます。完成後、備品搬入やシステムの機器設定等を進めまして、内覧会を行いながら令和 9 年 3 月 7 日日曜日に竣工式及びオープニングイベントを実施したいと考えております。現在、調整中でございますオープニングイベントでは、施設の内側、外側を一体的に使いまして誰もが活躍できる拠点であることを皆さんに体験いただけるようなイベントとなるように検討を進めております。なお、内覧会、竣工式オープニングイベントに係る費用は、令和 7 年度の繰越明許費での対応とさせて

いただきます。同じ欄のその下のところですが、指定管理料につきましては建築工事の終了後の管理運営料で2千469万円を上げさせていただいております。その下の多世代体験・交流事業についてでございますが、本事業は全国一番の子育て環境のまちづくりの実現に向けた取り組みと、本施設での7つの機能の1つであります多世代、多文化交流の取り組みについて、複数のこのような目的を同時に達成するために実施するもので、グランハットを活用することにより本町の新しい文化シーンを想像していきたいと考えております。ミュージック&アートシリーズでは、京都市立芸術大学と連携する中で音楽や美術工芸等の分野を中心に他の子育て拠点とかクロスピアなどの施設と連携も図りながら、アウトリーチ形式を主とした事業を実施して参りたいと考えております。若手アーティストとの交流を通して、住民の皆様の文化に触れる機会の充実を図って参りたいと考えております。予算は107万6千円を見込んでおります。また、アーバンスポーツシリーズでは、ダブルダッチやスケートボード、BMX、3 on 3などの観客もプレイヤーも一体となって楽しめる都市型スポーツをアーバンスポーツと言うのですが、令和8年度は導入としましてグランハット全体を使った体験会やパフォーマンスの複合型イベントの方を開催しまして、魅力を広く知っていただく機会にしたいと考えております。将来的にはリニューアル後の中央公園や水辺ステーションなどの施設と連携した事業展開も検討しております。予算の方は300万円を見込んでおります。これらの取り組みを開館後の時期に集中して実施することで、ご来場いただいた多くの方にグランハットについて知っていただける機会にするとともに、新施設オープンのわくわく感の継続や4月以降の事業展開に繋げて参りたいと考えています。多世代体験・交流事業につきましては、財源として地域未来交付金、前年までの地方創生交付金になるのですが、実施して参りたいと考えております。33ページの一番上です。122番ふれあい交流館運営事業で1億3千360万1千円です。事業費のほとんどが指定管理料とその人件費になります。令和8年度は外壁タイルの改修工事で2千375万9千円、高圧受電設備更新工事で1千851万円、自動火災報知設備等の更新工事で882万2千円を実施をいたします。その2つ下、124番放課後児童健全育成事業で8千667万8千円です。仲よし学級は令和8年度より民間委託を開始させていただきます。その委託料として計上をいたしております。125番旧山田家住宅保存・活用事業で379万9千円です。事業費の大半は指定管理費及び人件費補助となりますが、今年度、応急補強工事を実施するとともに保存活用計画の策定業務を進めているところでございます。令和8年度はこの計画を進めるに当たっての法的な課題の整理や施設改修案の策定等を行うため、旧山田家住宅保存活用プロジェクト会議の設置をいたしまして検討を進めて参りたいです。事業費は57万6千円となります。またその下、旧山田家住宅の絵画コンテストで8万5千円や講演会の方を開催いたしまして、身近な文化財への関心の高まりや保存への理解を深める取り組みの方を行って参りたいと考えております。次に129番総合体育館・町民プール

運営事業で9千916万5千円です。こちら事業費のほとんどが指定管理料及び人件費補助です。令和8年度は総合体育館外壁等改修工事の設計で511万円、町民プールの高圧受電設備の部品交換で73万7千円を実施し、その他、町民運動会や文化祭、くみやまマラソンなどのイベント、いきがい大学や歩くまち推進地域学校協働活動推進、学び塾への支援、図書館の運営、各種団体への補助等と既存事業についても引き続き実施して参ります。まだ予算にはございませんが、部活動の地域展開につきましても令和8年度に具体的に議論を進めて参りたいと考えております。以上、説明とさせていただきます。

○内田教育長 説明が終わりました。質疑はございませんでしょうか。私の方からになりますが、31ページの学校教育の104番、こどもの未来魅力化アクションプラン検討委員会、シンポジウム等以外にもパンフレット、子どもがわかる、子どもが自分たちの権利をこういふことがあって、自分たちの未来を魅力的にするためにみんなが頑張っているということをわかってもらえるような啓発文書というか、そういったリーフレットを作成したり、保護者向けにもそのような形で理解を進める。また、企業にも理解していただいて、参画していただく、そういう形で啓発していきたいと思っております。それから33ページの124番ですけれども、放課後児童健全育成の仲よし学級の民営化ですけど、次年度から民営委託が開始されるわけですけども、今のところ保護者の説明会等の準備はどうですか。

○星野生涯学習応援課長 3月の方に説明会、ご説明させていただく予定で、指導員の方にはすでに説明を行いまして、意向確認を最終行っているところでございます。

○内田教育長 はい。スムーズに移行が進んでいるということでございます。それでは質疑がないようですので、議案第6号を採決いたしたいと思います。異議はございませんか。

○委員全員 はい。

○内田教育長 ないようですので、議案第6号については可決いたしました。本日の議案は以上でございます。

【報告】

(1) 令和7・8年度久御山学園教育研究会について

[白石学校教育課長補佐より説明]

- ・令和7年度は、先生方の主体性や自主性を大切に研究会や部会を進めた。
- ・継続の視点、包括的な視点、連携の視点の3つを大切に考えた。
- ・言語力研究会は、年間4回の全国学力学習状況調査を実際に体験したり、子どもがどのようなテストを受けているか、行っている指導に対してテストが繋がっているか、知ってもらふ機会になった。
- ・自己指導能力研究会は、非認知能力として計画性や学習意欲、自己肯定感などの

目に見えないことを発達年齢に合わせて各施設でどのように取り組んでいるのか交流した。

- ・チャレンジ部会は、年間 14 回の講座を実施し、タブレット端末だけでなく生徒指導や特別支援事業、保護者対応などを多岐にわたり行った。
- ・万博部会は、大阪関西万博の小・中全体での体験準備や事後学習について交流を行った。町民文化祭等でも町民の方に周知ができたと思う。
- ・情報部会は、令和 8 年 4 月から新端末に変わることに向けて、授業支援ソフトやドリル教材の選定会を実施したり、使用ルールの確認を行った。
- ・全体研修会について、夏季研修会では非認知能力の育て方についての実践的な講義と貧困について学ぶことができた。冬季研修会は今週末に行い、まとめと次年度についての計画を伝える予定である。
- ・令和 8 年度は、持続可能という言葉キーワードにチャレンジからそれを継続することや飛躍すること、そして「オール久御山」を意識して進めたいと思う。
- ・研修会や部会については、現段階で 7 つを考えている。令和 7 年度に教育委員会が事務局として動いていた部分を園や学校も関わるよう組織編成する。
- ・それぞれの研究があるが、自らがもっと学びたいということを応援し、サポートする機会を持てるように部会を設置しようと考えている。先生が自ら企画書を作成して実践する繰り返しが経験や学級運営などに繋がると思う。

[質疑] 特になし

午前 9 時 40 分 終了